

水俣・芦北地域

在宅緩和ケア研修会

テーマ『共に支え、共に生きる』

当地域では、平成20年度に在宅緩和ケアフォーラムの開催を契機に在宅緩和ケア検討会を立ち上げ、「地域住民が安心して在宅ケアを受けられるような体制づくり」をめざして活動しております。

今年度は在宅緩和ケアの推進を図るためのシステムづくりの検討及び地域住民に在宅緩和ケアに対する普及啓発を図るための検討をしております。

つきましては、地域住民の皆様が緩和ケアについての理解を深め、在宅ケア関係者の方々とともに在宅緩和ケアの推進につなげていけるよう下記のとおり研修会を開催します。

緩和ケアについて振り返る機会となり、在宅ケアの在り方について考える機会になれば幸いです。多くの住民や医療、介護の現場の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

日 時 平成25年1月26日（土）午後2時～午後4時

場 所 つなぎ文化センター

芦北郡津奈木町岩城1588-2（電話 0966-78-3096）

対象者 水俣・芦北地域住民及び保健医療福祉従事者

内 容 テーマ『共に支え、共に生きる』～在宅緩和ケアについて考える機会にしましょう～

（1）報告 水俣・芦北地域の在宅緩和ケア検討会の取組み報告

報告者：水俣保健所長 木脇 弘二

（2）講演 演題「共に支え、共に生きる」

講師：宝塚市立病院 沼野 尚美氏

【講師紹介】ホスピスや緩和ケア病棟で病院チャプレンやカウンセラーとして、がん患者やその家族の精神的援助と宗教的援助に携わり、終末期を迎えた患者さんとのコミュニケーション、心のケアをしながら多くの方々の生と死に関わっておられます。

主 催 熊本県水俣保健所 水俣芦北地域在宅緩和ケア検討会

共 催 水俣市芦北郡医師会、看護協会水俣芦北支部、介護支援専門員水俣芦北支部

連絡先：熊本県水俣保健所 電話（0966-63-4104）FAX（0966-63-3289）